

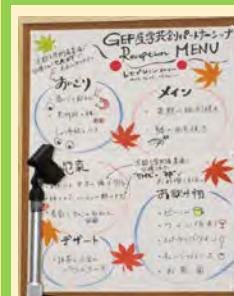
10月25日にグリーンエネルギーファーム(GEF)産学共創パートナーシップを設立いたしました。



レセプションのお料理には、京都大学附属農場で収穫された食材を使用しました。



農場で収穫された柿(太秋)、米(ヒノヒカリ)、里芋(セレベス)を料理の一部に使用しました。特に、あおさと里芋の揚げ団子は皆様から大好評でした♪また、農場で栽培された薔薇も先生方の胸ポケットに挿して頂きました。



第1回研究会の内容は以下の通りです。

- 農林水産省 再生可能エネルギー室 課長補佐 川島 有子
「農山漁村における再生可能エネルギー発電をめぐる情勢」
- 京都大学 農学研究科 教授 北島 宣
「京都大学新農場における“グリーンエネルギーファーム”モデル」
- 京都大学 エネルギー科学研究科 教授 石原 慶一
「農業における再エネ生産の課題」
- 京都大学 エネルギー理工学研究所 教授 野平 俊之
「農地での再エネ貯蔵に関する課題」
- 東北大学 工学研究科 教授 金子 俊郎
「農地でのエネルギー利用 ～ 大気圧低温プラズマ照射による植物病害防除～」
- NTTデータ経営研究所 マネージャー 齊藤 三希子
「エネルギー×AgTech(農業×テクノロジー)」
- NTTデータ経営研究所 パートナー 村岡 元司
「再生可能エネルギーによる地域の再生」



これからは正念場。今後とも会員の皆様からのご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。
— 富永先生



グリーンエネルギーファームという卵が遂に孵化しました。
— 北島先生



レセプションでは、京都大学農学研究科の富永先生及び北島先生、そしてNTTデータ経営研究所の山本会長からご挨拶を頂きました。「従来の農場の役割にプラスして何かアピールすべくGEF構想を考えた。これからは正念場である。引き続き行われる研究会等、今後ともよろしくお願い申し上げます。」(富永先生)
 「GFEPのロゴは卵をイメージしている。京都大学附属農場では、GEF構想という卵を温めてきた。そして遂に本日孵化した。今後GEFPを通して、羽ばたいてほしい。」(北島先生)



**GEFPが掲げるコンセプト
 「農業×テクノロジー×エネルギー」は
 今後の農業界の希望です。**
— 山本会長